

平成24年度

当初予算



この財政事情の公表は、町の予算とその内容をお知らせすることで、財政運営の実態を理解してもらうため、4月と11月の年2回行っているものです。今回は、平成24年度当初予算および平成23年度下半期予算の状況について報告します。

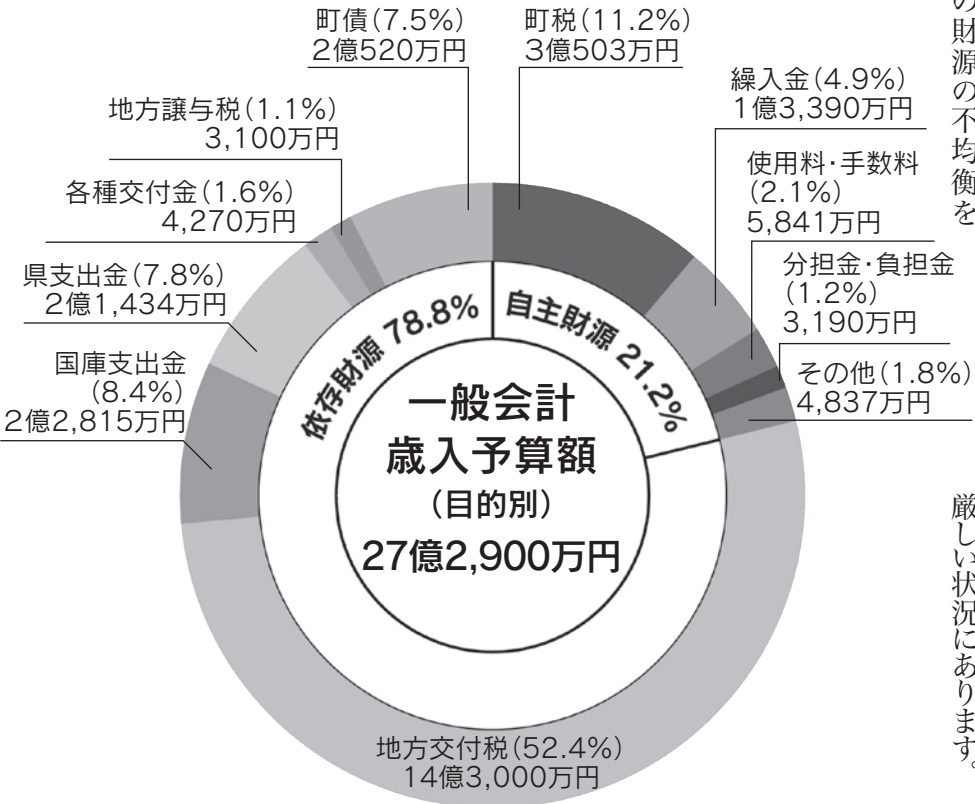
平成24年度の津奈木町当初予算が3月の定例議会で議決されました。一般会計の当初予算額は27億2900万円、特別会計の当初予算額は17億7430万円で、合計45億330万円となっています。一般会計は、公営住宅さくら団地建設事業などの完了により前年度と比べると4900万円（1.8％）の減額となっています。

また、特別会計では、簡易水道事業が統合事業（老朽管更新）により大幅に増額している一方、国民健康保険事業、恒久対策事業および宅地造成事業が減額し、ほぼ横ばいとなっています。

歳入予算では、国や県から入ってくる地方交付税、国庫支出金、県支出金などの依存財源が予算の約79％を占めています。そのほとんどが地方交付税（約52％）となっています。地方交付税とは地方公共団体間の財源の不均衡を

歳入

調整するため、国から交付されるお金です。国税のうち所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税の一定割合が充てられています。一方、町の財政力の基となる地方税は約11％で、自主財源は全体でも約21％となっており、財源の確保が厳しい状況にあります。



会計別予算額

会 計	本 当 初 年 予 算 額	前 当 初 年 予 算 額	前 年 度 比
一 般 会 計	27億2,900万円	27億7,800万円	-1.8%
特 別 会 計	17億7,430万円	17億7,450万円	0.0%
国 民 健 康 保 険 事 業	9億800万円	9億3,700万円	-3.1%
後 期 高 齢 者 医 療 事 業	7,330万円	7,350万円	-0.3%
簡 易 水 道 事 業	1億2,600万円	6,500万円	93.8%
介 護 保 険 事 業	6億2,400万円	6億2,400万円	0.0%
恒 久 対 策 事 業	1,400万円	2,500万円	-44.0%
宅 地 造 成 事 業	2,900万円	5,000万円	-42.0%
合 計	45億330万円	45億5,250万円	-1.1%

■一般会計

最も基本的な経費の収支を扱う会計。目的を限定せず、一般行政を進めるための主要な経費をまかなうもの。

■特別会計

▽国民健康保険事業

国保加入者の保険給付や特定健診などの保険事業の会計。

▽後期高齢者医療事業

後期高齢者の医療給付に伴う保険料、健診などが主な会計。

▽簡易水道事業

町が管理する簡易水道の維持・管理を行う会計。

▽介護保険事業

高齢者の皆さんへの介護に関するサービス提供が主な会計。

▽恒久対策事業

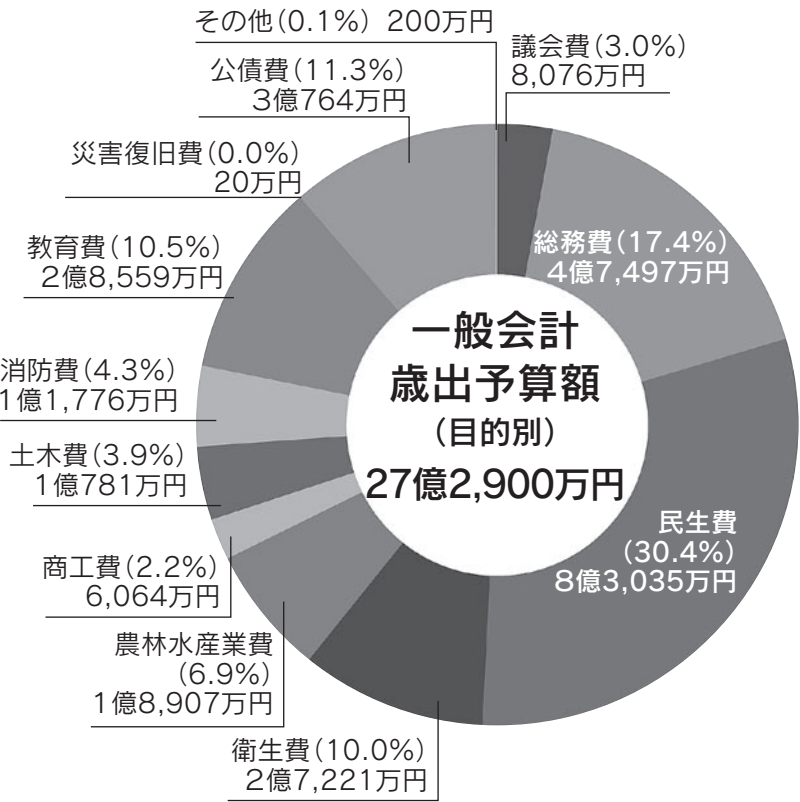
九州新幹線工事に伴う治水対策の維持・管理に関する会計。

▽宅地造成事業

町の宅地の造成・整備などに関する事業の会計。

歳出

歳出予算では、社会福祉経費となる民生費が約30％を占めています。次いで総務費、公債費、教育費の順となっています。自主財源に乏しい本町では、限られた財源で効率的な予算配分に努めました。本年度も「住みたく



なる町づくり」を基本理念に、①防災対策、②子育て支援、③農林水産業振興、④地域コミュニティの充実を重点施策として各事業を行います。本年度行う事業一覧については次ページのとおりです。詳細は、各担当課へお問い合わせください。